

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No. 42
2024.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品 『生命体』

大石 祥子 (2023年 専攻科造形専攻修了)

大学の4年間で実感した「繋がり」や「広がり」を、自分の好きな素材を使って表現しました。

Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう！
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 部門別年間ランキング

新入生にすすめるこの一冊



美術科

於保 政昭 先生

『シェイクスピアのソネット』

ウィリアム・シェイクスピア 著；小田島雄志 訳；山本容子 画
931/Sh12

歴史劇、悲劇、喜劇など多くの戯曲を残したウィリアム・シェイクスピアの詩集。詩というと、恥ずかしげもなく愛を語り、無意味で難解というイメージがある。この本もそんな感じだ。しかし、単なる詩集ではない。作品テキストについては、専門家が調べた情報がたくさんあるので、そちらに譲るとして、この本の魅力は一言で言えば「ステキ」。小田島雄志氏による素晴らしい翻訳、シェイクスピアの秘密の愛の言葉、154曲の謎めいたソネット（14行詩）、その一つひとつを山本容子画伯の繊細にして華麗な銅版画が彩る詩画集である。つまり、詩と絵の両方を楽しむための本なのだ。

絵は詩の内容を反映した単なるイラストレーションではなく、その時代に引き込まれるような繊細さと美しさがあり、その情景は見えそうで見えない、詩人の本心であるかのように、私たちに詩集の真意を強く訴えかけてくるようだ。詩人の言葉は時代を超え、翻訳者は言語文化を超え、画家は「出会い」を通じて歴史と空間を超える。出会いは時に偶然であり、時に必然である。出会いの瞬間には様々な要素が絡んでいる。少し視点を変えて、その瞬間に気づくことが「ステキ」なのです。

(おほ まさあき/グラフィックアート)



音楽科

愛甲 久美 先生

『虔十公園林』

宮沢賢治 著 宮沢賢治全集 6収録 918.68/Mi89/6

今回皆さんにおすすめするのは、『雨ニモマケズ』や『セロ弾きのゴーシュ』等で有名な作家宮沢賢治の短編『虔十公園林』です。以前は宮沢賢治作品集の文庫本に収録されていましたが、今は児童文学として扱われているようです。しかし子供よりもこれから自分の夢や理想に向かっていこうとする若い人にこそ読んで欲しいと思います。

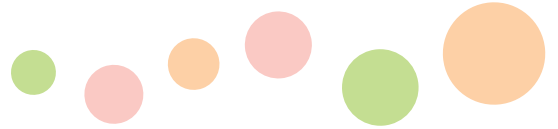
お話の内容としては、周りに笑われても、馬鹿にされても、一つの強い思いを貫いていけば、思わぬ時に思わぬ形で、いつか実を結ぶというものです。

私自身、様々なチャレンジの中で、良い結果を得られる前には必ず大きな壁に当たっていた気がしますが、それでも憧れや理想を持って前に進むことで得られるものがありました。

30分もあれば読める短編ですが、本当の賢さ、豊かさとは何だろう、ということも考えさせられる作品です。どうぞ一度読んでみてください。

(あいこう くみ/声楽)





国際総合学科

ジュリー・ヌートバー 先生

『ワンダー』

R・J・パラシオ 作；中井はるの 訳 933.7/P17

R・J・パラシオ作の『ワンダー』という小説をおすすめします。主人公のオーガストは生まれつき顔に奇形があるため、今まで普通の学校に行っていなかった。5年生から学校に通い始めますが、転校生というだけでも大変なのに、オーガストのような顔では想像を絶します。周囲の子供たちはそんな顔を見慣れていないので、残念ながら、オーガストの知識を過小評価してしましますが、彼は、中身はまったく普通の子です。

この本は、オーガストが小学5年生の一年間奮闘しながら、彼の外見を気にすることなく、オーガストの内面を見ることができると人々と友達になっていく様子を描いています。オーガストの冒険は、勇気と自信を持って自分を見つけるため

に苦勞しますが、彼だけでなく、同級生や姉などの視点からも書かれているため、周囲の人々が共感、思いやり、そして受容にいかにかつ闘っているかがわかります。最後に私たちは、本を表紙で判断しないことと、常に親切心を持つことを学びます。

この本は、私が今まで読んだ中で最も心温まる、感動的な本の一つであります。日本語訳も出版されていますが、小学校高学年レベルの英語で書かれているので、ぜひ原作に挑戦してほしいと思います。（原作も所蔵されています）

(じゅりー・ぬーとばー／アメリカ研究)



情報コミュニケーション学科

坂口 桂子 先生

『小倉昌男経営学』

小倉昌男 著 335.13/O26

小倉昌男さんのことは、「現代企業論」の授業時に学生さんから教えてもらい知りました。クロネコヤマトの宅急便で知られるヤマト運輸について、私はトラックのたて長の荷台が、従業員が腰をかかめず立ったまま荷物の出し入れができるよう考案されたものというのを、以前何かのテレビ番組でみた記憶があるだけでした。小倉さんは書物を一冊のみ執筆されていて、それがこの本です。

小倉さんは1948年に父の康臣さんの経営する大和運輸（現ヤマトホールディングス）に入社され、1971年社長、1987年会長、1995年に会長を退任、この本は退任4年後の1999年に出版されています。本書は3部構成で、第1部は宅急便が誕生するまで、第2部は宅急便の経営学、第3部は小倉さんの経営哲学が語られています。宅急便の開発や進展に伴う、当時の運輸省や郵政省とのたたかいについても描かれています。

最大手の荷主だった三越、松下電器の取引を1979年に辞退し、「今まで誰も思いもよらなかった家庭の主婦を対象として荷物を集め」（本書p.153）、展開してきた宅急便、今こそ小倉さんの経営哲学を継承されて、従業員と利用者側に立ち2024年問題に対応していただきたいです。（さかぐち けいこ／産業社会学）





AV視聴コーナーへ 行こう!



情報コミュニケーション学科

吉村 聡志先生 おすすめのディスク

『深夜特急』

2002年 (DVD) 1996年-1998年ドラマ化



今回は沢木耕太郎の『深夜特急』という作品をご紹介します。文庫本は人気であり、ある年齢層の人たちにとって「青春のバイブル」とも評される作品であるが、この作品が映像化されていることをご存知だろうか? 『JIN-仁-』で国民的俳優の仲間入りを果たした俳優・大沢たかお。モデル出身の大沢が全国にその存在を知られるようになった作品が、この映像版『深夜特急』である。今から27~28年も前のことである。

1970年代、まだ海外旅行が特別なものであった時代に、作者である沢木自身が、香港からロンドンまで乗り合いバスを乗り継ぎながらユーラシア大陸を旅した経験を綴った、主人公「私」の紀行小説である。

この作品ではドキュメンタリー的撮り方とドラマ的撮り方が混在し、大沢自身による一人称のナレーションで綴られている。この映像を目の当たりにして、私自身とても衝撃を受けた。「もう一度見てみたい」と放送後レンタルビデオ店をまわり、この作品を探し回ったことを思い出す。

フィクションとノンフィクションの境界線……。映像表現において「創作」と「リアル」の間には大きな“壁”が存在する。

著名なドキュメンタリーの巨匠からテレビ番組のヒットメーカーに至るまで、映像表現の先輩たちはこの“見えない壁”に挑戦してきた。ドキュメンタリーにドラマの要素を入れてみるとか、報道番組の中に敢えてドラマ仕立ての映像表現を試みるなど、実に様々である。明らかに違和感のあるものや、手法自体が議論になった作品も少なからず存在する。

実はこの作品は名古屋テレビの制作である。予算に限りがあっても企画次第でこんなことまで出来るのか。当時学生だった私に映像表現の可能性を教えてくれた作品でもある。

この作品が作られて約30年が経った。「個のメディア化」が進み、個人による映像を含んだ情報発信が容易になった。YouTube上には料理レシピや旅動画、中には噂話や憶測を平気で語る動画まで様々なジャンルの映像コンテンツが溢れ、映像が大量消費される時代になった。同時に、これに反比例するかのように「刺さる映像表現」に触れる機会は減っているように感じる。

映像消費が活発になっている今だからこそ、“映像表現のプロたちの本気”を感じながら、この作品の視聴をお勧めしたいと思う。

(AVコーナーにDVD全3巻はあります)

(よしむら さとし/映像表現)



視聴覚資料(CD・DVD等)の利用方法

- ① 視聴したい資料を各コーナーで1点選び、そのケースをカウンターへお持ちください。DVD等はAV視聴コーナーに、CDはCDコーナーに配架しています。
 - ② カウンターで「視聴覚資料鑑賞申込書」に記入後、ディスクと視聴ブースの鍵とリモコンをお渡します。
 - ③ AV視聴コーナーの指定されたブースで視聴してください。
- ※ 持ち込み資料を視聴することも可能です。カウンターでお申し出ください。
 ※ DVD等は館外貸出できません。CDは貸出可能です。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を昨年11月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計79冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



学生選書ツアーに参加して

美術科 1年 菊池 香々

選書ツアーは、自分では購入できない価格帯の書籍を図書館に所蔵していただけるだけでなく、今後の読書習慣に良い刺激となる有益なイベントだと感じました。

本屋を歩く中で、普段は手に取らないような本に出会うことができました。意見交換会では他の人の本の選び方や感想を知り、自身の読書の幅が広がりました。知らなかったことに触れる楽しさを得ることができ、読書へのモチベーションが高まりました。これを機に、読書習慣を身につけたいです。今後は目的の本だけでなく、本屋を巡りながら気になる本を見つけ、購入したいと考えています。

本を読むことは、知識や教養を身につけるだけでなく、想像力を働かせたり、心を豊かにしたりする効果があり、生涯にわたって役立つスキルとなるでしょう。分かっているにもかかわらず読書に対する苦手意識がありました。選書ツアーに参加したことで「もっと気軽に本に触れよう!」という気持ちになれました。今後は積極的に本を読み、読書の楽しさを味わっていきたいです。ぜひ、次回も多くの方に参加していただき、読書の楽しさを共有できたらと思います!

参加者が特にすすめる本のコメント

美術科 1年 榎本 奈緒

『そこに無い家に呼ばれる』

とある好事家の蔵から見つかった「家の幽霊」についての3つの記録を作者三津田と編集者が調査していくうちに身の回りに不可解な出来事が起き始める……という話です。作中で繰り返される読者への警告や小説ならではの仕掛けなど、ホラー好きにはぜひ一度読んでもらいたい小説です。

三津田信三 著
913.6/Mi63



『私たちはなぜ犬を愛し、豚を食べ、牛を身にまとうのか：カーニズムとは何か』 メラニー・ジョイ 著; 玉木麻子 訳
480.9/J84

この本を読んで、私たちが無意識のうちに属している食肉の文化について考えるきっかけになりました。ただ動物が可哀想という内容でなく、人間の心理的な防衛や経済面から肉食主義が選択され続けているのかについて書かれています。多様な視点を得られるのでヴィーガンでない人にもおすすめです。



美術科 1年 菊池 香々

『スカルプターのための美術解剖学』 アルディス・ザリンス著; Bスプラウト 訳 701.5/Z1/3

立ち読みだけでもして、いつか参考資料が必要になったときはこの本を思い出してください。頭頸部について無駄なく解説された分かりやすい専門書。例えば目なら、西洋系アジア系、男女、一重二重奥二重、垂れ目釣り目、沢山あります。フォルムの構成を理解するにはもってこいです!



『Vision : ストーリーを伝える : 色、光、構図』 ハンス・P. バッハー 著;
サナタン・スルヤヴァンシ 共著
778.77/B13

伝えることと真剣に向き合いたい、あるいは新しい目でものを見たい人におすすめです。クリエイターなら知っておきたいことがこの本をめくればあります。忘れていたこと、あるいは抽象的だから掴めなかったものが見えるようになる。表現の幅を広げさせてくれる本です!



美術科 1年 杉山 結香

『空想世界の住人たち： 松浦聖キャラクターデザイン』

この本はファンタジー色の強いキャラクターデザイン集です。獣人やドラゴン、植物や食べ物がモチーフのモンスターなど面白いキャラクターが図鑑のように掲載されています。一つ一つ個性の強いキャラクターばかりで、本全体のレイアウトも冒険の書のように見えていただけワクワクする一冊です。

松浦聖 著
726.5/Ma86



『それでも、やっぱり絵が描きたい！： なつめさんちのななころびやおき』

「なつめさんち」というイラストレーター兼 YouTuberとして活躍されているご夫婦のコミックエッセイです。「絵を描く」を仕事として生きていくことに対する苦悩などが描かれていて、デザイン系の進路で悩んでいる人の参考にもなるのではないかと思います。

なつめさんち 著
726.1/N58



美術科 1年 鍋島 安希

『リジェネラティブ・ファッション： サフィア・ミニエ 著；笹川朋美 訳 人と環境に優しい服作り』

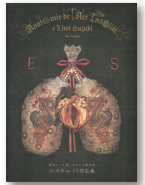
ファッション産業は環境汚染産業第二位として知られています。しかし、ファッションは私たちに豊かにする娯楽の一つでもあります。もし、人にも環境にも良い影響しか与えないファッション産業になるならどれだけ良いだろうか……そのヒントを与えてくれる一冊です。



『スズキエイミ作品集： 悍ましくも美しきものの解剖学』

現代美術家、スズキエイミさんの作品集です。古典的な印象の作風の中に独自の美学を投影しています。繊細で上品さを感じさせる描写でありながら、独特でシュールな世界観の作品が散りばめられていて、新しさを感じさせます。美術科の学生におすすしたい作品集です。

スズキエイミ 著
708.7/Su96



音楽科 1年 中村 未央

『日本習合論』

一体いつから少数派が「悪いこと」で多数派が「良いこと」になったのか？なぜ神仏習合という雑種文化は消えたのか？共同体、民主主義、農業、宗教、働き方、その問題点と可能性を「習合」的に看破した内田樹先生の書き下ろしです。物事をどのように捉えていくか、自分の考えを深めることができる一冊。

内田樹 著
304/U14



『イスラエル： ダニエル・ソカッチ 著；鬼澤忍 訳 人類史上最もやっかいな問題』

なぜ人口1000万人未満の小国が世界のトップニュースになったのか？なぜ紛争は繰り返されるのか？本書には国際社会の一員として生きていくために、日本人が知っておくべきことが凝縮されています。「知らない」では済まされない「イスラエル」という国を正しく理解するための入門書。



国際総合学科 2年 新居 さくら

『脳のゴミを洗い流す「熟睡習慣」： スマホ脳・脳過労からあなたを救う』

皆さんは毎日熟睡できていますか。情報機器の誕生により、私たちが一日に触れる情報量は劇的に増加しました。熟睡が情報過多による脳の疲労を取る仕組みや熟睡法を知ること、これからの情報化社会を生き抜くための方法を学ぶことができるおすすの一冊です。

奥村歩 著
498.36/O55



『お金以前』

この本ではお金についての教養を幅広く身につけることができます。最近、つみたてNISAや株式投資、FX等を促す広告を頻繁に見かけるようになりました。不安定な世界情勢、円安、税金……金銭面での不安に流されふわっと手を付けてしまう前に、ぜひこの本を読んでみてください！

土屋剛俊 著
338/Ts32



情報コミュニケーション学科 2年 大神 なつみ

『推される技術： 累計3億円集めた男のクラウドファンディング冒険記』

クラウドファンディングという言葉を知っていると思いますが、内容については難しいと感じている人も多いのではないでしょうか？この本はクラウドファンディングで3億円を集めた著者の経験を交えながら分かりやすく説明されています。気になった人はぜひ読んでみてください。

bamboo [著]
336.82/B17



『うさぎのほんね』

うさぎの習性やしつけのポイント、うさぎと共に暮らす時のアドバイスが、かわいらしいうさぎのイラストを使って分かりやすく説明されています。うさぎを飼っている人も、いない人もうさぎが好きな人なら楽しんで読むことができる一冊です。

森山標子 絵；中山ますみ 監修
645.74/N45



情報コミュニケーション学科 2年 林海舟

『頭のいい人の独学術： 学習効果が高まる自学自習の極意26』

皆さんは、今何かの分野について「独学」していますか。恐らく首を縦に振ることができない学生が殆どだと思います。そんな皆さんをこの本が救ってくれることでしょうか。難しい言葉は、一切使われていないため、この本を通して独学の面白さ、やり方について学んでみてはいかがでしょうか。

齋藤孝 著
379.7/Sa25



『ココ・シャネルの言葉』

ココ・シャネル。既存の概念や、考えを壊しファッション界の伝説となった女性。彼女の言葉は、ときに優しく、ときに鋭く我々の心に何かをもたらす。仕事や、恋愛、人生観などについて考えさせられる彼女の言葉を、どうか自分の心で読み、感じてほしい。より良い人生を送るヒントになるだろう。

山口路子 著
593.3/Y24



こんな本が新しく入りました

2023年9月～2024年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介します

学科	図書ラベル	書名	学科	図書ラベル	書名
美術科	104/I54	世界最先端の研究が教えるすごい哲学 稲岡大志 [ほか] 編	音楽科	B4.569/Got'F/ KN	無伴奏ユーフォニアムのための24のカプリス 後藤文夫作曲
	369.27/N42	これからの障害心理学：「わたし」と「社会」を問う 中島由宇, 沖瀨満里子, 広津侑実子編		B8.42/Boz/ AL 1/5-5/5	Trois pièces pour une musique de nuit Eugène Bozza
	526.49/Y31	Art in hospital : スウェーデンを旅して 山本容子著		B8.42/Ito'Y/ IM 1/63-63/63	Peace, peace, so sing the birds = ピース、ピースと鳥たちは歌う Ito, Yasuhide
	674.21/Ko12	ジェンダー目線の広告観察 小林美香著		B8.42/Roo/ DH 1/93-93/93	Puszta : four gipsy dances = プスタ : 4つのジプシー舞曲 Jan Van der Roost
	707/E47	なぜ美術は教えることができないのか : 美術を学ぶ人のためのハンドブック ジェームズ・エルキンス著		B8.42/Ub/ EP 1/5-5/5	Three miniatures, opus 29 : trombone quartet David Uber
	710/C53/1	わからない彫刻 つくる編 富井大裕, 藤井匡, 山本一弥編		B9.0/Ree/ EBM 1/67-67/67	A festival prelude = 音楽祭のプレリュード Alfred Reed
	721.9/Ki75	日本画の所在 : 東アジアの視点から 北澤憲昭, 古田亮編		B9.3/Bruc/ LML 1/28-28/28	Romance : viola and orchestra, op. 85 Max Bruch
国際総合学科	104/A99	観光客の哲学 増補版 東浩紀著	情報コミュニケーション学科	007.6/I32	縁の下のUIデザイン : 小さな工夫で大きな効果をもたらす実践TIPS&テクニック 池田拓司著
	210.3/O32	入門日本書紀事典 尾池佑斗 [ほか] 編著		141.72/H21	やり抜く人の9つの習慣 : コロンビア大学の成功の科学 ハイディ・グラント・ハルバーソン [著]
	331/P81	ゼロからわかる知らないと損する行動経済学 ポーボー・ポロダクション著		361/Y65	マンガでわかる社会学 安永知澄マンガ
	689/Ko16	会いたい気持ちが動かすファンタジーリズム 幸田麻里子, 臺純子著		361.453/R15	ポジティブメディア心理学入門 アーサー・A・レイニー [ほか] 著
	757.023/Ka28	ウィーン工房 : 帝都のブランド誕生にみるオーストリア近代デザイン運動史 角山朋子著		674/Mo12	リテールメディア : 小売り広告の新市場 望月洋志, 中村勇介著
	824/H11	SNSで学ぶ推し活はかどる中国語 はちこ著		783.7/O84	不可能を可能にする大谷翔平120の思考 大谷翔平著
	778(W)/Yu	ユンヒヘ = 윤희에게 [映像資料] イム・デヒョン 監督・脚本		330/Hi	秘書検定1級面接合格マニュアル [映像資料] 実務技能検定協会制作
図書館	002.7/R25	ファスト教養 : 10分で答えが欲しい人たち レジー著	図書館	525.1/Sj	デザインフルネス : 脳科学でわかる心地よい生活環境のつくり方 イサベル・シエヴァル著
	159/Ke32	QUITTINGやめる力 : 最良の人生戦略 ジュリア・ケラー著		778.8/Ka26	胸キュンの教科書 : 名作ドラマ/映画の作り方と読み方 柿谷浩一著
	377.9/O36/2025	就職活動がまるごと分かる本 : いつ? どこ? なにをする? ['25] 岡茂信著		801.01/I99	悪口ってなんだろう 和泉悠著
	407/I81	日本人はなぜ科学より感情で動くのか 石浦章一著		914.6/Ku78/2	窓ぎわのトットちゃん 続 黒柳徹子著

図書館職員注目の一冊

『ヒトラーの馬を奪還せよ : 美術探偵、ナチ地下世界を往く』

アルテュール・プラント 著 ; 安原和見 訳 712.34/B71

世界で唯一の美術品専門の探偵が、失われたはずの一对の巨大なブロンズの馬を探し出すという圧巻の実話。ナチス美術の愛好家から、ネオナチや旧ソ連、東ドイツの秘密組織などが複雑に絡み合う中で、粘り強く真相を追い求めて行く過程は、映画よりもスリリングで面白い。

(あなん)



『日本の暮らしと信仰365日 : 教養として身に付けたい』

渋谷伸博 著 386.1/Sh23

豊かな自然と四季に恵まれた日本には季節ごとに多彩な伝統行事や風習があります。この行事の中には桜の花見のように、時代の変化と共に現在では行楽として親しまれているものもありますが、本来はどの行事にも人々の祈りや願い、先人の知恵が込められています。これからの季節が待ち遠しくなる一冊です。

(いわもと)



『大分あるある』

あべ由紀子 著 ; みやあきむつえ 画 291.95/A12

私が小学生の頃、夏休みの学校プールといえば、カマボコ板が必須。他県出身者に話すと「何それ?」と言われ、驚いたことがあります。全国的だと思っていたのに、実は大分だけの慣習は結構あるのです。情報が古かったり、真偽のほどは… かな部分もありますが、ぜひ、大分あるある知識を深めてください。

(はさま)



『全国駄菓子屋探訪 = Exploring the national candy stores』

土橋真 監修 673.7/D81

町から駄菓子屋が消えつつあります。原材料の価格高騰、少子化による売上減少、そして後継者不足など、実にさまざまな問題に直面しているのです。永年愛されてきた駄菓子はやがてなくなってしまうのか……駄菓子の歴史を終わらせないために、生き残る駄菓子屋の今とこれからについて語られています。

(かたやま)



部門別年間ランキング

(2023年4月～2024年1月集計)

図書

▼ 図書館の分類（日本十進分類法）に基づき、各分野で一番貸出の多かった図書を発表します

0 総記	第2図書係補佐 又吉直樹 [著]
1 哲学	16タイプ別性格BOOK キム・ソナ, ハン・セジン著 李ソラ訳
2 歴史	オリエンタリズム 上下巻 E.W.サイード著 今沢紀子訳
3 社会科学	"また会いたい"と99%思われる『人たらし』のコツ100 岡本康平著
4 自然科学	はじめて学ぶ大学教養地学 杉本憲彦, 杵島正洋, 松本直記著 ホスピスと緩和ケアにおける音楽療法 スーザン・マンロー著 進士和恵訳
5 技術	新!掃除の解剖図鑑 日本ハウスクリーニング協会著  入学と同時にひとり暮らしを始める学生さんも多いかと思えます。部屋の乱れは心の乱れとならないよう、快適な空間を、洗剤3種で維持する掃除のコツが紹介されています。
6 産業	紅茶の教科書 磯淵猛著
7 芸術	鴨居玲 死を見つめる男 長谷川智恵子著 響きの科学：名曲の秘密から絶対音感まで ジョン・パウエル著 小野木明恵訳
8 言語	TOEIC L&Rテスト文法問題でる1000問 TEX加藤著
9 文学	第1位 汝、星のごとく 凧良ゆう著  2023年本屋大賞受賞作。男性と女性の交互の視点で、10～30代にわたる恋愛と人生が描かれています。ヤングケアラー、男女不平等などの社会問題を抱えつつ、孤独の先に見える価値観と愛とは——。エピソードの仕掛けも見事な作品です。 第2位 2作品がランクイン  『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス著  『光のどこにいてね』 一穂ミチ著 第3位 3作品がランクイン  『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇美緒著  『六人の嘘つきな大学生』 浅倉秋成著  『君のクイズ』 小川哲著

雑誌

▼ 貸出の多かった雑誌を第3位まで発表します
(バックナンバーは雑誌架と集密書架上に置いています)

第1位	 FUDGE : ファッジ カジュアルでシンプル。だけど、可愛いはいせせない。そんなロンドン・パリのスタイルから女性向けファッションを提案する雑誌です。 『men's FUDGE』も購読中です。
第2位	 BT : 美術手帖 季刊となり刊行頻度が減ってしまいましたが、美術情報誌としては右に出るものはいない存在感。国内外のアートシーンの最前線や専門性の高い特集が組まれています。
第3位	 AXIS (アクシス) この雑誌専用に開発されたフォントを使い、和英併記で日本と海外双方向へ「デザイン」の可能性を発信する情報誌。スタイリッシュさと柔らかさを持つ作りとなっています。

映像

▼ AV視聴コーナーで視聴の多かったDVDを第3位まで発表します
(DVDの館外貸出は行っていません)

第1位	 ハンニバル フルコース edition (2020) 昨年に続きランクイン。トマス・ハリスによるベストセラー小説を原作としたTVドラマ『ハンニバル』。精神科医ハンニバル・レクター博士を、「北欧の至宝」と称されるマッツ・ミケルセンが演じます。
第2位	 It = イット : "それ"が見えたら、終わり。(2018) スティーヴン・キングの同名小説を原作としたホラー映画。静かな田舎町で起こる児童失踪事件。ホラーではあるものの、どこか『スタンド・バイ・ミー』を彷彿とさせるような子ども達の成長も描かれています。
第3位	 女神降臨 (2021) 同名のWebマンガを原作とする韓国のTVドラマ。外見にコンプレックスを持つ女子高生のイム・ジュギョンが、メイクで華麗に変身。そんな彼女を取り巻く2人の男子。ドキドキの三角関係ラブコメディです。
<p>こちらもランクイン！</p> <p>音楽科 卒業演奏会 / 修了演奏会DVD など 今年度も、音楽科の卒業演奏会や修了演奏会のDVDがよく視聴されました。発表会や演奏会、日々のレッスンに、役立てていただきありがとうございます。 ほかにも、『愛の妙薬』『イドメネオ』などのDVDもよく視聴されました。</p>  	

本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
購入希望 から受付しています！

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。
まずはリクエストを送ってみてください！



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.42

発行日 2024年4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
http://www.oita-pjc.ac.jp/library/
図書館キャラクターデザイン：若杉郁子